

ヒューマンサービス学会 臨時総会 議事録

日時：令和6年(2024) 6月25日(火) 18時30分～19時00分

開催方法：オンライン

司会：隆島研吾

出席者：委任状 42名、 会場出席者 27名 計69名

議事次第

1. 議長の選出、議事録署名人の選出について

- ・議長：隆島理事 議事録署名人：加藤木先生が選出された。

2. 2023年度事業報告

1) 事務局（水戸理事・五味理事）（資料1）

- ・事務局長の水戸理事より、2023年度通常総会の開催、会員情報管理、会員の募集、ホームページの管理、チラシ作成、他学科への案内、および委員会規定等の整備について報告された。
- ・財務委員会の五味理事より、2023年度会計報告について、資料1に基づき、報告された。会費および学会時の収入より、57万8000円が報告された。学会1回期目のため、前年度の繰越金はなく、最終収入は57万8000円となった。支出について、理事会費、編集委員会費、学術集会開催費、事務費、人件費および通信費の合計が36万8924円であったことが報告された。収入の部と支出の部の差し引き金額が20万9,476円となり次年度の繰り越し金となる。

2) 事業部（白井理事）

- ・第1回学術集会を令和5年11月5日13:00～19:00 神奈川県立保健福祉大学 A443(階段教室)およびA436にて開催した。第1回学術集会長は中村丁次先生、参加人数は84名であった。詳細は本会ホームページに掲載されている。

3) 編集委員会（隆島理事）

- ・ヒューマンサービス学会誌に関する5年度規程、投稿および執筆規定、掲載料の支払い基準作成、査読要項を作成した。
- ・投稿について、学会ホームページから投稿する環境を整備中である。
- ・学会誌は、2024年3月に第1巻を発行し、メディカルオンラインに掲載もされている。

4) 会計監査について（白水理事、森田先生）

- ・白水監事および森田監事から、5月23日に財務担当者からの決算報告について監査を行い、相違のないことを承認した旨が報告された。

3. 2024年度活動計画について

1) 通常総会の開催（令和6年11月16日正午頃）（総務委員会：水戸理事）

- ・令和7年度の見込みの計画の承認をするために、まず通常総会の準備を進めている。
- ・昨年度に引き続き会員の募集をしていく。

2) 第2回学術集会の開催（事業部：平野先生）

- ・令和6年11月16日9:30～17:00に第2回学術集会の開催を予定している。
- ・場所は、神奈川県立保健福祉大学 A443(階段教室)と他教室を予定している。
- ・第2回学術集会長は白水真理子先生である。

3) 学会誌等の発行（編集委員会：隆島理事）

- ・第2回の学会誌の発行に向けて、編集作業を進めている。引き続き投稿論文を受け付けている。
- ・投稿論文は、メディカルオンラインにて随時掲載していく。紙媒体では、第2巻を2025年3月に発行する予定である。

4) 日本学術会議協力学術研究団体の指定を受けるための手続き開始

（総務委員会：水戸理事）

- ・本会員数が101人となり、日本学術会議協力学術研究団体の指定を受けるための手続きを開始したいと考えている。

5) 2024年度予算計画（財務委員会：五味理事）（資料2）

- ・活動計画および前年度の活動内容に基づき、2024年度予算案について報告された。収入は、会費および学術集会等から72万円を見込み、前年度の繰越金と併せて92万9076円で計画している。支出は、理事会費、委員会活動費、学術集会費、事務費、通信費等を計上し、92万9076円としてまとめている。
- ・会員の過半数に認められたため、2024年度予算計画は承認された。

4. 第2回学術集会の準備状況（学術集会長：白水氏）

第2回学術集会の準備状況について、学術集会長である白水氏から以下の内容が報告された。

- ・学術集会のテーマは、「予測不可能な時代においてヒューマンサービスを紡ぐ」とし、ヒ

- ューマンサービスの理念や実践上の課題、将来像を考える学術集会にしていく。
- ・一般演題を募集中であり、これから広報を本格化させていく。
 - ・プログラムについて、以下のことが共有された。
 - 1)開催日時：2024年11月16日（土曜）
 - 2) 会長講演：白水真理子氏
 - 3)基調講演：成松宏人氏（SHI）
テーマ「自分で自分の健康をデザインする社会を創る」
 - 4)シンポジウム1：ヒューマンサービスの学問的発展の基盤を創る
稲垣聡氏（看護学科卒業生・神戸市看護大学助教）、
小栗靖生氏（栄養領域修了生・京都大学大学院農学研究科助教）、
小林理氏（社会福祉系修了生・東海大学健康学部教授）、
 - 5)シンポジウム2：ヒューマンサービスワーカーによる実践と研究
荏原優子氏（看護学科卒業生・コミュニティナース）、
尾関麻衣子氏（栄養学科卒業生・日本歯科大学リハビリテーション多摩クリニック管理栄養士）、
櫻井利純氏（リハビリテーション学科作業療法学専攻卒・同窓会
会長・株式会社トーマ 歩行特化型デイサービス
ほこてん 管理者）、
田中康雅氏（SHI 修了生・株式会社パパゲーノ）
 - 6)一般演題1（ランチミーティング）：4 演題（40分 発表8分質疑応答2分）
 - 7)一般演題2（ランチミーティング）：4 演題（40分 発表8分質疑応答2分）
 - 8)通常総会
 - 9) 懇親会：17：00～開始予定

6. 第3回学術集会長を選出

- ・理事会にて、鄭雄一氏（神奈川県立保健福祉大学 副学長・SHI 研究科長）が推薦された通常総会にて承認に議決を行う。

7. 総務委員会（水戸理事）

- ・現在の会員数が報告された。正会員 101 名、学生会員 1 名、賛助会員 1 名。

以上。

本議事録が正確に書かれていることを確認しました。

2024年7月1日

議事録署名人 加藤木真史

ヒューマンサービス学会 通常総会 議事録

日時：令和5年(2023) 11月5日(日) 12時15分～12時45分

場所：神奈川県立保健福祉大学 階段教室 (A443)

司会：白井正樹

出席者：委任状 24名、 会場出席者 36名 計 60名

議事次第

1. 中村丁次理事長より学会設立に関する挨拶があった。
2. 会場からの推薦により、白井正樹副理事長が議長に選出され、土井英子学会員が議事録署名人に選出された。
3. 2023年度事業計画
 - 1) 水戸理事から以下について事務局（総務・広報・財務）報告があった。
 - ・通常総会の開催
 - ・会員情報管理（正会員80名、学生会員2名、賛助会員1名）引き続き会員を募集していく
 - ・ホームページ管理、チラシ作成、他学会への案内
 - ・委員会規程、規定の整備
 - ・2023年度会計管理
 - 2) 白井副理事長より以下の通り事業部の報告があった。
 - ・第1回学術集会の開催
令和5年11月5日 13:00～19:00 神奈川県立保健福祉大学A443(階段教室)、A436 第1回学術集会長 中村丁次
 - ・次年度に向けての事業検討を行っていく
 - ・隆島副理事長より以下の通り編集委員会報告があった。
 - ・ヒューマンサービス学会誌に関する規程、投稿ならびに執筆規定、掲載料の支払い基準作成、査読要項、他作成

- ・2023年9月20日より本会ホームページ上で投稿論文募集の開始
- ・2024年3月に第1巻発行予定（メディカルオンライン、PDF、一部冊子化）

4. 2023年度収支予算補正案について

水戸理事より、補正理由として以下のことが報告された；

- ・収入について2023年度（2023年3月）の事業計画では、正会員を150名と見積もったが、現時点で80名弱であるため、会費収入および学術集会参加費収入が見込めない。
- ・支出については、当初は、学会誌発行においては、編集委員会内部編集校正を見込んでいたが、持続可能な体制という観点から、外部への業者委託とすることにした。そのため、支出額を増加した。
- ・変更の詳細は、収入の部で予算では会費収入を¥750,000→¥500,000円、学術集会収入が¥200,000円→¥100,000円、学会誌掲載料¥50,000（変更なし）とし、合計金額¥1,000,000→¥650,000円に変更する。支出の部の予算では、学術集会開催費を¥200,000円→¥50,000円に、事務局人件費を¥240,000円を¥200,000円に、事務局消耗品費¥200,000円→¥100,000円に、学会誌発行費を¥160,000円→¥230,000円に、合計金額を¥1,000,000→¥650,000円に変更する。

上記変更について審議し、賛成多数で承認された。

5. 第2回学術集会長を選出について

白水真理子氏（姫路大学特任教授・神奈川県立保健福祉大学名誉教授）が推薦され、賛成多数で承認された。

以上

本議事録が正確に書かれていることを確認しました。

2023年12月1日

議事録署名人 土井 英子